

おおぐち 社協だより

—ふれあいネットワーク—

2012
10月号
No.80



名古屋グランパスは
赤い羽根共同募金を
応援しています！

FW11 本田圭司

共同募金キャラクター
愛ちゃん

赤い羽根共同募金は、あなたの町の子どもたち、高齢者、障がい者などを支援するさまざまな福祉活動に役立てられます。災害時には、「災害ボランティアセンター」の設置や運営など、被災地支援にも役立ちます。

10月1日～12月31日 社会福祉法人愛知県共同募金会



赤い羽根共同募金 はじまりました

10月号もくじ

- 赤い羽根共同募金について・・・1～3
- 社会福祉協議会の事業と決算の報告・・・4～6
- 大口子育て情報 んゅっと・・・7
- ボランティア情報局・・・8～9
- 介護豆知識・・・10
- 社協トピックス・・・11～12
- 心配ごと相談所だより・・・12

社会福祉法人 大口町社会福祉協議会

〒480-0126
大口町伝右一丁目35番地
大口町健康文化センター 2F
TEL (0587) 94-0060 FAX 94-0059
ホームページ <http://www.oguchi-shakyo.or.jp>
Eメール chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp

平成24年度 赤い羽根共同募金

募集期間:10月1日(月)~12月31日(月)

テーマは、じぶんの町を良くするしくみ。

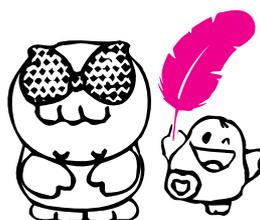
じぶんの住む町が好き、だから、ずっと住み続けたい町。

そんな気持ちを、ささえるしくみが赤い羽根。

たくさんの人々のやさしさが、共同募金を支えています。



今年度も、町民の皆さまをはじめ、町内企業様、協力団体様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



大口町共同募金委員会

大口町伝右一丁目35番地 (大口町社会福祉協議会内)

TEL: 94-0060 FAX: 94-0059

募金目標額 **3,431,000 円**

【内訳】 一般募金 3,273,000円
歳末たすけあい募金 158,000円

戸別募金

区長さんを通じ、各世帯へ募金をお願いしています。

街頭募金

町民体育祭・町内ショッピングセンター3店舗において、募金をお願いしています。

職域・法人募金

町内店舗や町内企業等へ寄附募金をお願いしています。

共同募金への寄附は、社会貢献活動の始めの一步

「社会貢献活動を行いたい却不知道」「寄附について考えてみたい」

という個人の方、法人・企業様は、大口町社会福祉協議会までご相談ください。電話 94-0060

企業・団体様の
社会貢献活動にも!

税制上の優遇措置があります

共同募金会は、税制上、国と地方公共団体と同じように、寄附に対する『優遇措置の対象団体』になっています。そのため、寄附者は優遇措置が受けられます。

税制上の優遇措置が講じられているのは、共同募金会の行う事業が社会福祉法によって位置づけられた運動であり、共同募金による助成が社会福祉の増進に貢献していると、社会的評価を得ているためです。

●個人からの寄附

所得税(国税)の寄附金控除対象となる上、さらに個人住民税(地方税)の寄附金税額控除対象にもなります。

●法人からの寄附

法人の所得から支出された共同募金への寄附は、全額損金扱いとなり法人税の優遇措置が適用されます。

※共同募金のしくみ・税制上の優遇措置について、詳しくは中央共同募金会ホームページへ

<http://www.akaihane.or.jp>



お問合せ・お申込み先は

大口町社会福祉協議会

電話 94-0060

参加者募集

赤い羽根共同募金配分金事業

重度身体障がい者日帰り旅行

飛騨高山の古い町並みと美味しい料理で、秋を満喫してみませんか！

- 開催日 平成24年10月23日(火)
- 行き先 飛騨高山まつりの森
- 対象 身体障害者手帳1・2をお持ちの方と介助者

(内部疾患の方を除く)

- 交通手段 大型リフト付き観光バス
- (※車いすをご利用の方も安心してお出かけいただけます)

- 募集人数 25名(定員になり次第締め切ります)

- 参加費 3,000円
- 申込み 10月1日(月)

午前9時から(電話申込み可)

赤い羽根トピックス

赤い羽根共同募金配分金事業

ひとり親家庭夏休み日帰り旅行

去る8月4日(土)、総勢34名の家族とともに大阪市海遊館とサンタマリアデイクルーズに出発しました。

海遊館では、生命のすばらしさや不思議さを親子で体験することができました。デイクルーズでは、大阪湾周遊が楽しめ、驚きと感動の1日でした。

町内小中学校で福祉実践教室

5月より、ボランティア講師の協力のもと、児童・生徒を対象に福祉実践教室が始まりました。前期は、大口中学校で知的障がいについての講義、大口西小学校で視覚障がい者のガイドヘルプ、高齢者疑似体験を実施しました。



平成23年度赤い羽根共同募金へのご協力、誠にありがとうございました

募金実績額 **3,251,254 円**

【内訳】 一般募金 3,096,649円
歳末たすけあい募金 154,605円



みなさまにご協力いただきました平成23年度募金は、平成24年度の共同募金配分金事業に役立てられています。(下記は、事業の抜粋)

地域福祉推進のために 1,113,649円

- ・ひとり親家庭入学支援事業、夏休み日帰り旅行
- ・ボランティア養成講座
- ・ふれあいまつり事業 など

おとしよりのために 460,000円

- ・敬老事業
- ・おせち料理配布事業
- ・介護豆知識の配布

障がいのある方のために 430,000円

- ・重度身体障がい者日帰り旅行
- ・福祉団体の活動助成
- ・障がい者スポーツ大会 など

子どもたちのために 520,000円

- ・福祉実践教室
- ・民生委員児童委員ドアノッキング事業への協力(赤ちゃん訪問時のお祝い品プレゼント)

歳末たすけあいに 146,605円

- ・地域貸出用備品整備事業

その他福祉のために 581,000円

- ・愛知県内広域福祉のために 424,000円
- ・共同募金運動推進のために 157,000円

平成23年度 事業報告・決算報告(抜粋)

去る平成24年5月22日(火)に社会福祉協議会理事会、5月29日(火)に社会福祉協議会評議員会が開催され、平成23年度の事業報告と決算報告が承認されました。決算報告については、6ページをご覧ください。

なお、平成23年度の事業報告、財産目録、資金収支計算書、貸借対照表は社会福祉協議会にて公開しておりますので、閲覧希望の方は、当会までお申出下さい。

理事会評議員会の開催

- 理事会
- 第1回 平成23年5月10日開催
- 第2回 5月20日開催
- 第3回 5月27日開催
- 第4回 8月26日開催
- 第5回 8月31日開催
- 第6回 10月27日開催
- 第7回 平成24年1月23日開催
- 第8回 3月19日開催
- 評議員会
- 第1回 平成23年5月27日開催
- 第2回 9月9日開催
- 第3回 平成24年3月26日開催

広報活動

- 「おおぐち社協だより」を4月、7月、10月、1月の計4回発行
- ホームページを開設し、常時社協事業を公表し、事業の利用及び参加・協力の働きかけを実施

ボランティアセンター

- 社協ボランティアセンター登録団体数 29団体 個人1名

ボランティア保険の加入及び事故時等の事務

- ボランティア活動保険加入者数
- 団体数 50団体 1,153名
- 個人 27名
- 総数 1,180名
- (男性455名 女性725名)

ボランティア養成講座の実施

- 傾聴ボランティア養成講座
- 要約筆記養成講座

ボランティア派遣

- 各種団体・個人からの依頼により、ボランティア派遣を調整

児童福祉

- ボランティア研修会の実施
平成23年11月22日、大口町ボランティア連絡協議会と合同で、豊田市防災学習センターで研修会を開催
- ボランティア連絡協議会主催「夏休みボランティアサークル開放」の支援
- 町内小中学校と協働で、福祉教室(福祉実践教室・総合学習)を実施し、福祉教育を推進
- 子育て支援サークルの活動支援
- おもちゃ病院「おおぐち」の支援
- 1歳未満の赤ちゃんを対象にした絵本のプレゼント
- 青少年等ボランティア福祉体験学習事業の実施協力



高齢者福祉

- 「敬老の日」に80歳以上の在宅高齢者及び入所施設利用者へお祝い品の贈呈
- 単身・高齢者世帯に対し大口町水彩画クラブ、民生委員の協力により、おせち料理配布事業を実施



母子父子福祉

- 介護者向け情報冊子「介護まめ知識」を発行し、高齢者福祉協力員の協力により、対象世帯に配布
- 大口町高齢者軽度生活援助事業、大口町生きがい活動支援通所事業の受託
- ひとり親家庭夏休み日帰り旅行の実施
- 小学校、中学校、高校等入学のひとり親家庭を対象にお祝い金の贈呈
- 母子家庭等に対する「就業業相談日」を開設

心身障がい児者福祉

●第27回大口町障がい者スポーツ大会の実施



- 重度身体障がい者日帰り旅行の実施
- 在宅重度障がい(児)者支援事業の実施
- 大口おもちゃ図書館の設置
- 大口町障がい者等地域生活支援事業の受託

●障がい者能力活用支援事業
「車いすシェフの料理教室」の実施



福祉関係団体の育成

●大口町身体障害者福祉協会、心身障害児(者)親の会、更生保護女性会、母子寡婦福祉会、保護司会、遺族会、尾北地区聴覚障害者福祉協会、尾北精神障害者家族会、しらゆり会大口支部への助成

共同募金

- 町内各地区・法人のみなさまのご協力により赤い羽根共同募金を実施
- 共同募金配分金事業の推進と充実
- 災害復興義援金の募集窓口設置

貸付事業

- 生活福祉資金貸付制度等の窓口業務
- 町くらし資金・緊急一時貸付等

相談事業

- 総合福祉相談事業の窓口常設
- 心配ごと相談所を毎月4回水曜日に開設

サービス3事業所の経営

- 大口社協居宅介護支援事業所
- 大口社協訪問介護事業所
- 大口社協デイサービスセンター

福祉関連事業

- わたがし機、ポップコーン機、松葉杖、福祉車両、車いす等の貸出サービス
- 丹羽郡ふれあいグラウンドゴルフ大会の開催
- 大口町福祉のつどいの開催

●東日本大震災復興支援事業

- 東日本大震災復興支援ボランティア活動拠点運営事業
- 平成23年6月1日から6月30日まで、岩手県の被災地への後方支援活動を行っている遠野市へ職員を常駐させ活動拠点を設け、「遠野まごころネット」を経由し丹羽郡在住のボランティア延べ284名を継続的に派遣



●東日本大震災復興支援ボランティアの運行

●平成23年9月25日から9月28日まで、「遠野まごころネット」を経由し被災地沿岸への丹羽郡在住のボランティア延べ26名を派遣

●東北物産展及び遠野まごころネットグッズ販売

●ふれあいまつり2011「ふくしわくわくランド」内において丹羽ライオンズ、遠野まごころネットの協力により東北物産展を開催

●「みんなの力で被災地に元気を！」

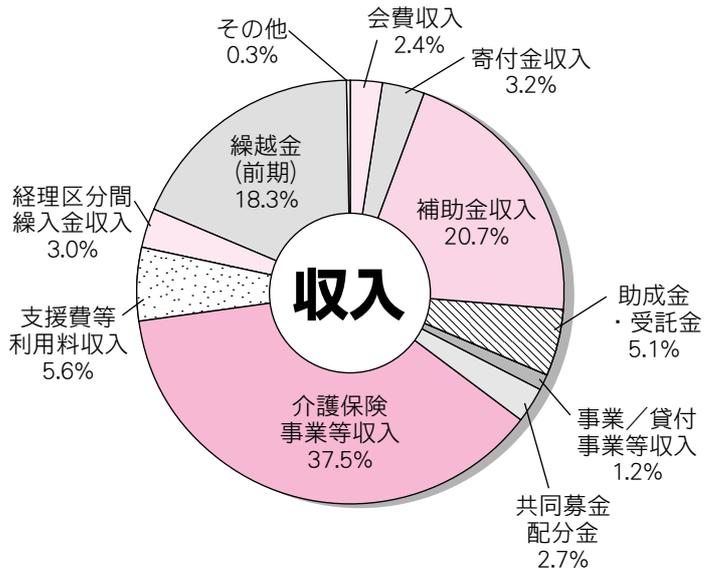
●平成24年3月27日から3月30日まで、丹羽郡在住の勤家族の小学校5年生から高校3年生までの児童・生徒24名を派遣し、桜の植樹と仮設住宅で被災者との交流会を企画実施



平成23年度 大口町社会福祉協議会決算報告書

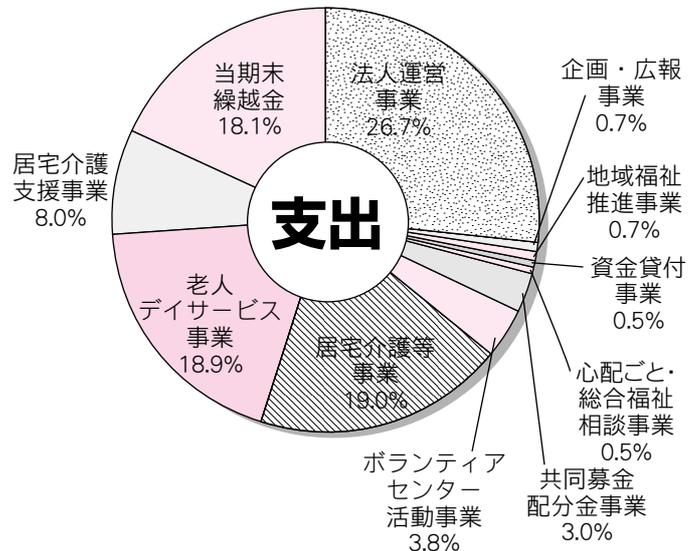
「収入」

	(円)	(%)
会費収入	3,080,300	2.4
寄付金収入	4,241,960	3.2
補助金収入	27,119,793	20.7
助成金・受託金	6,653,275	5.1
事業/貸付事業等収入	1,511,000	1.2
共同募金配分金	3,510,408	2.7
介護保険事業等収入	49,142,720	37.5
支援費等利用料収入	7,343,373	5.6
経理区分間繰入金収入	3,980,360	3.0
繰越金(前期)	23,995,362	18.3
その他	419,452	0.3
収入合計	130,998,003	100.0



「支出」

	(円)	(%)
法人運営事業	34,939,451	26.7
企画・広報事業	966,556	0.7
地域福祉推進事業	952,328	0.7
資金貸付事業	717,918	0.5
心配ごと・総合福祉相談事業	611,886	0.5
共同募金配分金事業	3,968,116	3.0
ボランティアセンター活動事業	5,021,232	3.8
居宅介護等事業	24,831,805	19.0
老人デイサービス事業	24,738,719	19.0
居宅介護支援事業	10,541,025	8.0
当期末繰越金	23,708,967	18.1
支出合計	130,998,003	100.0



善意だより

ご寄附ありがとうございました

社会福祉に役立ててほしいと大口町社会福祉協議会にあなたがい寄附が寄せられました。厚く御礼申し上げますとともにご報告いたします。

順不同(5月18日〜9月11日取扱い分)

ダンスサークル大口ふれ愛様	金54,100円
ダイセー倉庫運輸株式会社様	金100,000円
ダンスサークル大口様	金55,000円
下小口石上げ有志の会様	金6,520円

平成24年度
社会福祉協議会会員加入に
ご協力ありがとうございました

町内のみなさま、日ごろは社会福祉協議会の運営全般にわたりご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
今年7月からの会員募集について、一般会員・賛助会員・法人会員のみなさまのご賛同をいただき誠にありがとうございました。
会費は、社会福祉協議会で実施する各種事業の貴重な財源として、大切に活用させていただきます。今後とも趣旨をご理解いただき活動へのご協力をお願いいたします。



大口子育て情報

ぎゅっと

【編集】 特定非営利活動法人「まみーぽけっと」

【HP】

<http://www.geocities.jp/mammypocket/newpage1.htm>

うちの子にピッタリな園をみつけませんか？

来春、保育園・幼稚園に入園するお子さんをお持ちのお父さん、お母さん。どこに通わせるか、お決まりですか？小学校は住んでいる学区で決まってしまうますが、保育園・幼稚園は親が選ぶことができます。是非ともお子さんにピッタリな園を見つけてください。

大口町内にある各園の案内と特色

大口町立北保育園	小口字金三西20 95-3621	保育目標 「豊かな心と丈夫なからだでよく遊ぶ子ども」 特色 ・伝統芸能の和太鼓やけん玉に取り組んでいる。 ・人形劇公演や子育て講座の実施。 ・英語であそぼう・サッカー・体操教室。 ・各保育園の特色(年間を通して継続的に取り組んでいる)
大口町立中保育園	小口字山中28 95-2862	
大口町立西保育園	余野5-196 95-1700	
大口町立南保育園	御供所3-264 95-2714	保育時間 8:30~16:30(延長保育有り) 園内での手作り給食
大口幼稚園	高橋2-124 95-5505	絵画・習字・英語・音楽・体操教室 送迎バスあり 保育時間 9:30~14:30(延長有) 木曜日は弁当持参
ラ・モーナ幼稚園	河北3-1 95-2025	造形・英語・音楽・体育教室・習字(年長) 保育時間 9:30~15:00(延長有) 木曜日は弁当持参

保育園入園のQ&A

問い合わせ… 福祉こども課 94-1222

Q.保育料は、どのように決定されるのですか？

A. 原則的に前年所得をもとに世帯単位で合算したものを基準に決定します。

Q.入園手続きは、どのようにしたらよいのですか？

A. 保護者の就労証明が必要です。

Q.3歳未満児は入園できますか？

A. 希望される保育園の状況やお子さんの年齢により状況が変わるので、福祉こども課の窓口で確認ください。

ニュース！ 保育園民営化決定！

町立保育園の一つが民営化されることになりました。以下は大口町のホームページからの抜粋です。大きな問題です。是非、ホームページで詳しくご覧ください。

《 民営化対象園の決定について 》 8月2日公表

町では町内の公立保育園のうち、平成26年4月に1園を民営化する方針を決定し、先般5回にわたり、説明会を開催しました。民営化の本旨は、保育メニューの拡大により、保護者にとっての保育サービスの選択肢拡大とともに町全体の保育の質の向上、ひいては大口町に住むすべての保育園児がより質の高い保育を受けられる環境づくりを目指し…(略) 中保育園を民営化対象園に決定しました。

《 説明会質疑応答・抜粋 》 保護者の方たちなどから次のような質問がだされました。

- 保育料や給食はどうなるのか？ ●民営化園の保育士の数は？ ●在園中の未満児の卒園を待ってから、民営化にできないのか？ ●どうしても民営化しないとできないことばかりなのか？ ●保護者対象にアンケートを行うべきでは？ ●延長保育のサービスは低下するのではないかと？ ●休日保育はどうなるのか？ ●保育の質の向上とは？



いつもスタートの気持ちで

☆～私たちにできる復興支援～☆



2012年7月、大口絆つなくネットの代表・斉木美希さんから、3月に東日本震災復興支援活動で岩手に行った小中高生24人に「8月2日、白山ふれあいの森で炊出し訓練をして、午後から絵手紙を作成し、仮設住宅に送りましょう」と呼びかけがありました。さまざまな思いを胸に、久々に再会した仲間たちは、楽しい時間を過ごしました。



自宅(大口町)で絵手紙教室を開いている佐藤千志子さんに、絵手紙の書き方を教えてもらいました。

3月の時はあまり話せなかったけど、今日はみんなと一杯話せてよかった

あれから4か月がたち、一緒に行った人たちは、学校も年齢も違うのでみんなで会うこともなかったの、今日はとてもうれしい。

3月に一緒に行って以来だったので、久しぶりにみんなに会えて、うれしかった。またこのメンバーで、岩手へ行きたい。



災害救援ボランティアの方々の協力を得て、はそり鍋を使い、ご飯を炊き、みんなでおにぎりを作りました。





事後活動がしたかった。

岩手に行っただけで終わらせたくなかった

子どもたちは、何かをしたいという気持ちがあっても、できることが限られてくる。それでもいい。限られた中で、できることがあるはず。そんな思いで、呼びかけた斉木さん。「また、次回、東北のためになにかやりましょう。やりたいことがあったら、連絡してくださいね。それから、わたしたちの今回の活動は、多くの方の協力でできました。感謝の気持ちを忘れないようにしましょう」という言葉で会を締めくくり、次回へのスタートをきった。



3月に岩手へ行ってから、自分に何ができるかを考えた。子供なので、そんなに何回も岩手には行けないし、学校も休めない。そんな思いから、大口のお祭りで、このTシャツを買った。

次回いくときは、少しでも復興して欲しいと思うけど、言葉で言うほど簡単なことではないと思った。

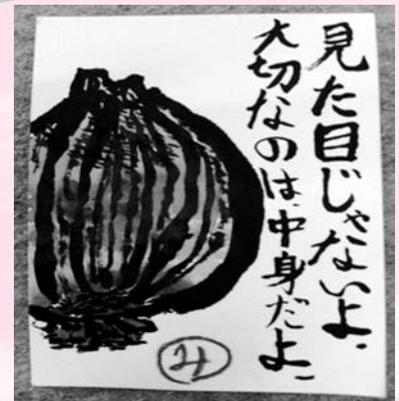
また機会があったら、岩手に行き、お話ししたりしたい。



植えたさくらはどうなっているんだろう。

絵手紙を書くとき、岩手でお世話になった方たちを思い出し、どうしているんだろう...と思った。

あの時は、バスに13時間も乗って大変だったよ。



◆編集後記◆ 取材・構成 / 編集ボランティア OZ

愛情・お金・健康・娯楽・正義・夢……五十音順に並べた言葉です。あなたが今、大切に思う順番に並べ変えてください。と言われたら、どう並べ変えますか～？もちろん正解なんてありません。年齢や性別、同じ「愛情」でも取り方により、順番が変わるかもしれません。一度、頭の中で順番に並べてみてください。何が1番目にきましたか？では、1番に「お金」と言った人に、どんなイメージがわきますか？……「お金」を1番にした方に理由を聞くと「私は、今は健康で、生活にも満足している。だから余分にお金があれば、東北の人に、もっと何かしてあげられる…」との返事。ごめんなさい…私はもっと違う理由を考えてました…なんてこった…(>_<)

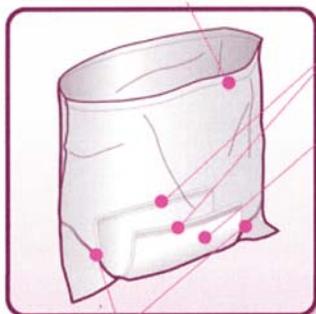




介護に携わっておられるご家族様やご本人様とお話しをする中で、双方よりよく耳にする事のひとつに、排泄介助の負担があげられます。そこで・・・今回は介護をする方、受ける方の心理負担軽減に繋がる、ポータブルトイレに使う介護用トイレ袋のご案内です。

ポータブルトイレに被せて使う介護用トイレ袋の紹介です。「介護する方、受ける方の心理的な負担を軽くします」また、災害時や断水時、水が使用出来ない時にも使用出来ます。

結びヒモ切り取り線



袋と凝固シートが接着一体化 (袋を開くだけですぐつかえます)

優れた吸水力 (大人1~3回分)

袋に接着した凝固シートが、便や尿の水分をすばやく吸収・凝固します。

ポータブルトイレに被せるだけで、ポータブルトイレの受けバケツを汚さず、トイレの処理が簡単にでき、介護の場面におけるトイレのお悩みを軽減することができます。

尿だまり防止加工

清潔！

衛生的！

簡単！



ポータブルトイレの受けバケツに本品を被せます。



受けバケツをポータブルトイレにセットします。



使用後、取り出します。袋の口を結び、可燃ごみとして処理。

きれいにすると気持ちいいですね。

■従来は・・・



■使用すると・・・



ポータブルトイレが汚れず洗う手間が省けます。毎日の事ですからとても助かります。
近所の薬局等でご相談ください。

社協ドピュククス

大口中学校JVC

夏休み福祉体験を実施

7月25日から8月8日にかけて、大口中学校ボランティア団体JVCの生徒が、夏休み福祉体験を行いました。



児童センターの子どもたちをお世話する中学生

福祉体験とは、社会福祉施設等でのボランティア体験学習を通して、福祉の課題に気づき、地域の一員として自覚が芽生えるようなきっかけづくりをしようとするものです。中学校の取り組みに、毎年、社会福祉協議会が協力しています。受入施設は、町内の保育園・幼稚園、児童センター等の児童施設や、デイサービス等の高齢者施設。今年度は新たに、じゃがいもグループホームしん・かむおん、デイサービスゆいが加わりました。

大口町ボランティア連絡協議会

夏休みボランティア出前講座

8月22日(水)、ボランティアサークルが南児童センターで出前講座を行いました。大口町ボランティア連絡協議会では、ボランティア活動を広くPRするため、夏休み子どもたちを対象としたサークル開放を実施してきました。今年度は、初めての試みとして出前講座の形式で行い、社会福祉協議会ボランティアセンターが協力しました。

当日は、児童センターを利用する1年生から5年生までの35名の小学生が参加。ボランティア連絡協議会スタッフと介護ボランティアドリームのメンバーが講師となり、車いすの使い方や介助の方法について紹介しました。そして、小学生全員が実際に車いすを体験したり、車いすのクイズをみんなで楽しく考えたりしました。



熱心にボランティア講師の話をお聴く小学生

ボランティアならではのアイデアで、出前講座は好評のうちに終了。来年度には、さらに充実させていく予定です。

フリースペース

『れんげそう』がスタート

7月より、健康文化センター(ほほえみプラザ)でフリースペースが始まりました。

毎回、運営スタッフもあわせて25名程度が参加。お茶を飲みながら、ゆったりと話をして過ごしています。

こころがほっとする居場所や仲間を探している方、人と話をするのが苦手な方も、どうぞお気軽にのぞいてみてください。

●と き 毎月第2・第4木曜日

13:00~16:00

●と ころ 健康文化センター4階和室

●参加費 100円

●参加方法 当日、ご自由にご参加ください

フリースペース運営ボランティア募集!

現在、フリースペースれんげそうの運営をお手伝いいただけるボランティアスタッフを募集しています。

活動内容は、簡単な受付、机やお茶菓子の準備など。スタッフが教えますので、ボランティア初心者の方でも、安心して活動いただけます。参加者と楽しいひとときを過ごしましょう。

●対象 こころの居場所づくりに関心のある方(居住地は問いません)

●日時 第2・第4木曜日13:00~16:00

お問合せは 大口町社会福祉協議会

☎0587-94-0060

社協伝言板

手話奉仕員養成講座(入門課程)

10月から始まる養成講座について、定員に若干の余裕があります。

今回はやさしい入門編ですので、初心者の方でも大丈夫。大口町外の方も受講できます。

手話をやってみたい方、ボランティアに興味のある方は、ぜひチャレンジしてみてください。

●開催日 10月4日(木)から全18回

(10月から2月まで)

●時間 午前10時から12時まで

●場所 大口町健康文化センター4階

●参加費 1,200円(テキスト代)

●お問合せ・お申込み先は

大口町社会福祉協議会 94-0060

第24回大口町福祉のつどい

11月23日(祝)午前10時から、健康文化センター4階ほほえみホールで開催する予定です。福祉事業功労者、家庭介護者をはじめとする顕彰、金婚ご夫妻への表彰などを行います。

今年度は大口町制50周年。この節目の年に、対象の方にとって記念となるような福祉のつどいを計画していきたいと思えます。

詳しくは、広報おおぐち11月号でお知らせします。

大口絆つなぐネットワーク

東日本大震災復興支援事業において、岩手県遠野市の活動拠点としてスタートした大口絆つなぐネットワーク。未来へ絆をつなぐ活動は、今も続けられています。

復興支援ボランティアの今

平成23年度、町内の皆さまからお寄せいただいた災害復興義援金をもとに、社会福祉協議会では3度にわたる復興支援事業を実施しました。それをきっかけとして、ボランティアが自ら活動を始めています。

今年7月、社会人の有志メンバーが、再び岩手県遠野市へ向かいました。

メンバーは、大船渡市の養殖力キの処理や、釜石市の定置網のおもり作り等の手伝いをしました。現在の被災地では、がれき撤去ではなく、「ふだんの暮らし」を応援する活動が増えてきています。

また、震災の直後は、地域の方との交流が少ない中での活動でしたが、今回は漁師さんたちと話をしながら作業を行いました。

今年3月に大槌町で植樹した桜の木が、順調に育っていることも確認しました。



大槌町の仮設住宅近く『まごころの郷』で植樹した桜の木

私たちにできる復興支援

8月2日(木)、大学生の有志メンバーが、『つなげよう絆★私たちにできる復興支援』と題し、被災地のホームステイ先や仮設住宅の皆さまに、絵手紙を送る復興支援活動を企画。社会福祉協議会が協力しました。

今年3月に植樹等の活動を行った児童・生徒や保護者が参加し、白山ふれあい森で絵手紙を作成しました。講師から被災地との絵手紙交流の紹介があり、参加メンバーは、絆つなぐ思いを絵筆に託しました。

さらに今回の活動では、災害救援ボランティアによる活動報告もを行いました。大口絆つなぐネットワークは、これからも災害と復興支援について考え、自分たちができる活動を続けていきます。



絵手紙作成に参加した絆つなぐネットワークの仲間

Q: 女性相談って何ですか。

A: 女性が直面するさまざまな悩みを、ともに受け止め、解決のための一歩を踏み出す応援をする相談です。

こんなときご相談ください。ひとりでなやまないで！



- ・夫の暴力で悩んでいるとき
- ・家庭内の不和やいざこざで困っているとき
- ・職場や近隣での人間関係に悩んでいるとき
- ・自分らしい生き方を見つけたいとき
- ・その他、人に言えない悩みがあるとき…など



安心して話ができる個室の相談室

- ★相談は、すべて無料です。
- ★秘密は固く守ります。安心してご相談ください。
- ★女性の相談員がお話をお聴きします。
- ★必要に応じて、関係機関と連携しながら支援します。(愛知県女性相談センターパンフレットより引用)

愛知県女性相談センター 尾張駐在室
(名古屋市中区三の丸2-6-1尾張福祉相談センター内
TEL 052-961-7211内線2323)の女性相談員が、大口町社会福祉協議会の相談日に出張相談をします。
面談のほか、電話相談も可。(TEL 0587-94-0060)

社会福祉協議会では、心配ごと相談の窓口として、専門の相談員を設置しています。

担当	県女性相談員 母子自立支援員	県女性相談員	高齢者・ 障がい者の 弁護士相談
時間	10:00～15:30	10:00～15:30	13:30～16:30
10月	3日(水)	17日(水)	24日(水)
11月	7日(水)	21日(水)	28日(水)
12月	5日(水)	19日(水)	26日(水)

※弁護士相談は完全予約制お問い合わせ:0587-94-0060